

目標の柱	1	恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造
基本目標(政策)	1-2	居住環境の整備・充実を図ります
基本計画(施策)	1-2-1	・安全で安心な道路の整備促進

	課	
主管課・係	建設課	土木係
関係課・係	各総合支所振興課	農林建設係
	建設課	管理係

【施策の目的と取組・現状分析】

1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ <small>※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</small>	①道路施設整備による安全・安心と利便性の向上。																																		
2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？	▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。 ①町道舗装率の向上。																																		
3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 町道の舗装率</td> <td>%</td> <td>46.3</td> <td>46.4</td> <td>46.4</td> <td>※46.5</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	A 町道の舗装率	%	46.3	46.4	46.4	※46.5	B						C						D					
	単位			平成30年度	令和元年度		令和2年度																												
		実績値	目標値	実績値	目標値																														
A 町道の舗装率	%	46.3	46.4	46.4	※46.5																														
B																																			
C																																			
D																																			
4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？	5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け																																		
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>予算確保と地域の合意形成が図られたため。</td> <td>② このままで達成可能</td> <td>予算確保と地域の合意形成が図られており、災害等の影響もなく施工が可能であること</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	予算確保と地域の合意形成が図られたため。	② このままで達成可能	予算確保と地域の合意形成が図られており、災害等の影響もなく施工が可能であること	B				C				D																		
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																
A ③ ほぼ目標値どおり	予算確保と地域の合意形成が図られたため。	② このままで達成可能	予算確保と地域の合意形成が図られており、災害等の影響もなく施工が可能であること																																
B																																			
C																																			
D																																			
6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？	▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。 ・各地域の要望に基づき状況の把握に努めた。																																		
7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？	▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。 ・事業実施に向け、現状の把握と課題等について整理し、各地域と共通認識を持つことができた。																																		

【施策の振り返り】

8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？	▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。 ・地域の要望を受け、関係者の承諾を得られた箇所について整備することができた。
9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？	▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。 ・耐用年数を過ぎた舗装修繕が課題となっている。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？	国の施策がインフラ老朽化対策などを支援する防災・安全対策にシフトしており、新規路線の整備が困難となっていますので、必要性を見極めながら整備を行います。										
11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？	▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:60%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th>具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域の実情を国に訴え、道路関係予算の確保を働きかけます。</td> <td>各種同盟会活動を実施します。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	地域の実情を国に訴え、道路関係予算の確保を働きかけます。	各種同盟会活動を実施します。						
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
地域の実情を国に訴え、道路関係予算の確保を働きかけます。	各種同盟会活動を実施します。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和2年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			元年度決算額	うち一般財源	2年度予算額	うち一般財源	-	-
01	社会資本整備総合交付金事業(町道整備)	建設課	目的	町道施設の改良や修繕により、安全で機能的な道路の利用を図るため。				
			概要	町道大新田1号線外4路線について、改良工事等を実施した。				
			成果	道路改良及び修繕等により安全で機能的な利用が図られた。				
		土木係	問題	舗装修繕の対応が遅れている。				
			対策	既設路線の修繕に重点を置いていきたい。				
			事業費	276,663	44,594	297,848	21,571	-
02	社会資本整備総合交付金事業(橋梁補修)	建設課	目的	極端な財政負担をなくすため、計画的な維持補修を行う。				
			概要	町道橋の修繕事業実施。				
			成果	計画的に維持補修を実施することで財政負担の平準化が図れている。				
		土木係	問題	橋梁の劣化状況や災害復旧工事等により修繕に遅れが生じることも想定される。				
			対策	重量制限等の通行規制を検討する。				
			事業費	276,663	44,591	297,848	21,571	-
03	単独道路橋梁維持事業	建設課	目的	町道施設の修繕により、安全な道路の利用を図るため。				
			概要	比較的小規模な町道施設の修繕事業実施。				
			成果	舗装等の修繕により安全な通行の確保が図られた。				
		土木係	問題	道路施設の老朽化、施工単価の上昇により修繕費用が増加している。				
			対策	道路パトロールにより大きな修繕になる前に維持補修を実施している。				
			事業費	26,440	26,440	32,700	32,700	-
04	各種同盟会活動	建設課	目的	安全で快適な道路整備を目指すため。				
			概要	町が関連する道路の期成同盟会に加盟し、国県等各種機関へ道路整備の重要性を訴え、整備促進を図るとともに、道路関連予算の確保に努める。				
			成果	期成同盟会の活動により事業に着手した路線、調査費が計上された路線が出てきている。				
		管理係	問題	要望活動全てが実を結ぶわけではなく、整備が進まない道路も存在する。				
			対策	沿線自治体との連携を強め、関係機関への働きかけを強化する。				
			事業費	1,064	1,064	1,065	1,065	-
05			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			580,830	116,689	629,461	76,907	-	-